

分析データシステム

Analytical Data System

LabSolutions DB/CS



分析ラボのワークフローを支える

LabSolutions™



快適な操作環境

装置によらない、分析・解析・レポート作成ができ、ラーニングコストを低減できます。また、装置やデータ、システムを統合して管理ができ、効率的なラボの運営をサポートします。



多様な運用への対応

1台のPCから拠点をまたぐネットワークシステムまで、あらゆるラボの規模に対応し、クラウド環境でのシステム構築や上位システムとの連携に合わせた運用もできます。

分析ラボのワークフローの効率化と万全なデータインテグリティ対応強化を両立し、あらゆる業界・部門へのソリューションを提供します。

医薬品をはじめ化学や食品メーカーなどの品質管理、研究開発部門では多種多様な分析機器が利用されています。近年、分析機器の分析の高性能化やシステム全体の自動化に伴い、分析データ量やサンプル量は飛躍的に増大し、分析に関する一連のワークフローの効率化が求められています。また、クラウドやリモート化技術の進歩、働き方改革や属人性の解消が掲げられ、より柔軟なワークスタイルの実現への需要が高まっています。一方、医薬品業界では、CSVやPIC/s GMPガイドライン、厚生労働省ER/ES指針、FDA 21 CFR Part 11などの規制やガイドラインへの対応が求められてきましたが、データの偽装や改ざんが大きな社会問題となり、医薬品業界以外にもデータインテグリ

ティ（Data Integrity: データの完全性）の対応が強く求められています。このような背景から、分析だけでなく、ワークフロー全体の効率化と、多様化する分析ラボの運用や規制に対応するため、装置や分析データ、システムの適切な維持管理が求められています。

LabSolutionsは、データベースによる分析データの管理や医薬品業界の各種規制が要求する機能を有し、データインテグリティへの対応を効率的に支援します。さらに、分析ワークフローの効率化も同時に実現し、あらゆる業界・部門に合わせてご利用いただけます。



製薬業界



石油・化学業界



鉄鋼・輸送用機器業界



次世代電池業界



共通機器室・公設試験場



食品業界

...
etc.

データベースで簡単かつセキュアに情報を一元管理します。

ファイルベースでのデータ管理は手軽である一方、ファイル名の変更やファイルの上書き、削除が簡単にでき、改ざんを疑われるリスクがあります。データベースでデータを管理することで、そのような操作を制限することができます。LabSolutionsのデータベースでは、データだけでなく、データに紐づく操作記録やシステム、ユーザー情報を簡単に一元管理できます。



安心安全のシステム・ データ管理

ラボのさまざまなデータを一元管理することで、データの損失や改ざんを防止し、システムやユーザー情報を簡単に保護できます。また、分析機器の情報を統合的に管理することでデータインテグリティへの対応を強力に支援し、ますます高度になる規制への対応を効率的に実現できます。



分析ワークフロー・ ラボの最適化

分析から解析、レポートの作成、データの管理など、分析業務のワークフローを支援する強力な機能を多数有し、ラボ全体の最適化・ワークフローを効率化を達成します。

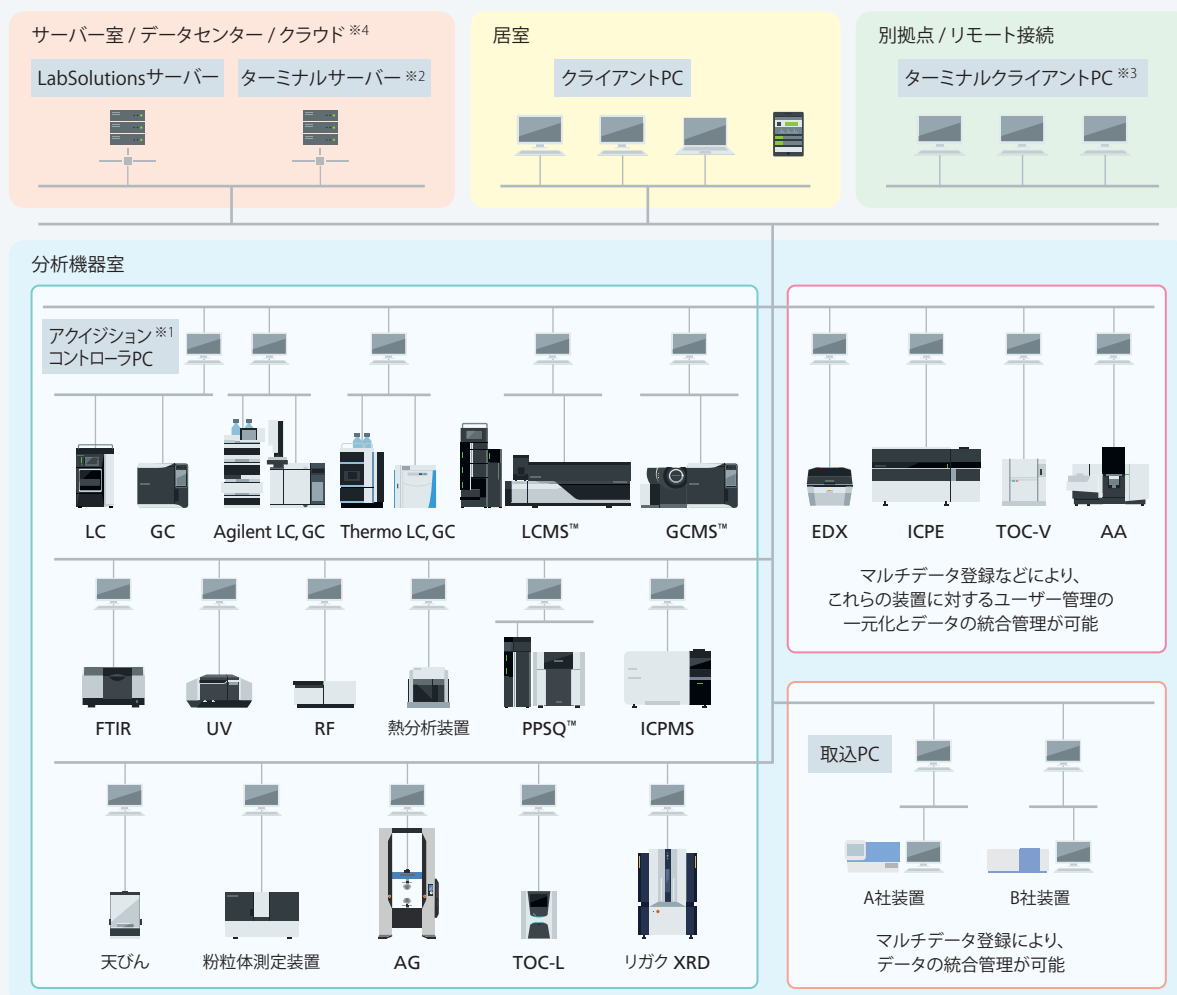
多様化するラボの運用を柔軟にサポート

LabSolutions CS

分析ネットワークを自由にアクセス

すべての分析データがLabSolutionsサーバーのデータベースで管理されるので、ネットワーク上のどのPCからでもデータを閲覧することができます。また、装置とつながっていないクライアントPCからHPLC、GC、LC-MS、GC-MSに分析の指示や装置のモニターおよび制御を行うこともできます。さらに、Windows®のターミナルサービスを使用することで、

LabSolutionsソフトウェアをインストールせずにユーザーのPCでデータの閲覧や電子署名操作、分析や解析が実行できます。また、Agilent Technologies社（以下Agilent）、Thermo Fisher Scientific社（以下、Thermo）のHPLC、GCを直接制御することもでき、他社装置のデータ取込も可能です。サーバーは施設内に設置するサーバーに加え、各種クラウド（IaaS）にも対応しています。



※1 アキュイジションコントローラPCは分析装置を制御するためのPCです。

※2 ターミナルサービスを利用するためのサーバーです。ターミナルサービスでは、データ・レポートの閲覧や電子署名操作ができ、ネットワーク負荷が低いため、リモート接続に最適です。ターミナルサービス上での分析・再解析操作はLC、GC、LCMS、GCMSのみ対応しています。

※3 ターミナルサービスを使用する場合、クライアントPCまたはタブレットにLabSolutionsソフトウェアのインストールは不要です。

※4 各種クラウド（IaaS）でも動作します。AWS（Amazon Web Services）、Microsoft® Azure®、GCP™（Google Cloud Platform™）

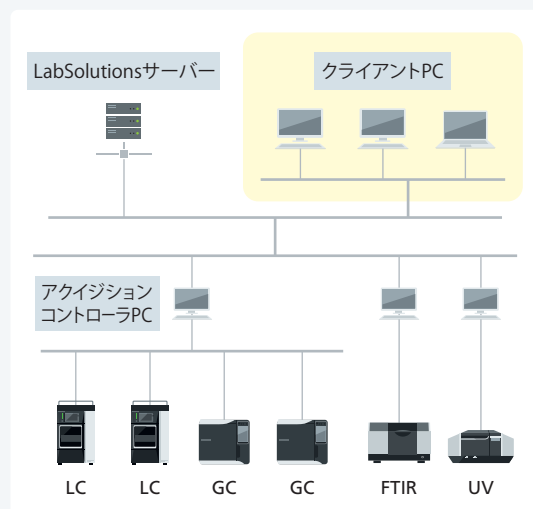
LabSolutionsは1台のPC、1台の装置から大規模なネットワーク環境まで、ラボの規模に合わせたシステムを構築できます。直感的な操作性とともに、分析、解析、レポート作成など統一されたユーザーインターフェースで操作方法の習得も容易です。

ラボの規模に合わせたシステムを構築可能

LabSolutions CSは、装置台数の少ない小規模なネットワークシステムから大規模な環境まで、お客様が管理したい装置に合わせて柔軟にシステムを構築することができ、後から容易に装置を増設することができます。また、クロマトグラフ以外の装置のみでもネットワークシステムを構築することができ、装置情報・データを一元管理し、管理コストを低減できます。

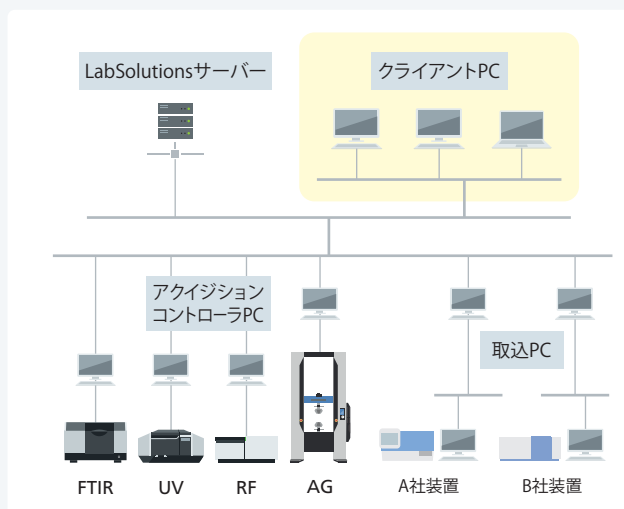
小規模なラボシステム

LC2台、GC2台、FTIR1台、UV1台でシステムを構築する例



クロマトグラフを含まないシステム

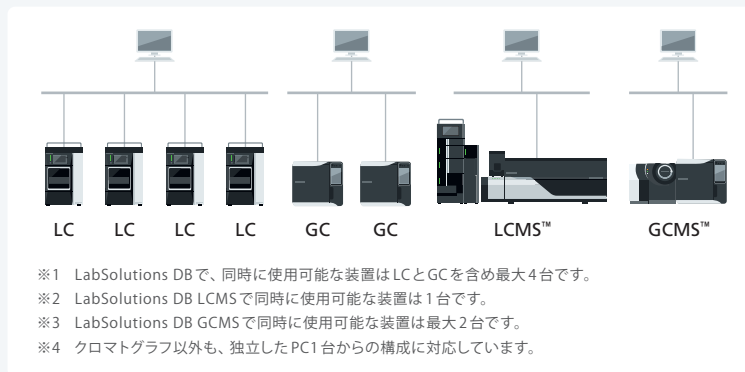
FTIR1台、UV1台、RF1台、AG1台、A社装置1台、B社装置1台でシステムを構築する例



LabSolutions DB

1台のPCで安全なデータ管理を実現

LabSolutions DBは、1台のPCのみを分析装置と接続してデータを管理します。1台のPCに限定してデータ管理を行いたいお客様に最適なスタンドアロンの構成です。



ネットワークシステムとスタンドアロンシステムのポイント

LabSolutions CS

ネットワークシステム

- 装置台数、利用者が多い
- データやシステムの管理を効率化したい
- 拠点をまたいでデータ・システム情報を管理したい
- ラボにとらわれない自由なワークスタイルを実現したい

LabSolutions DB

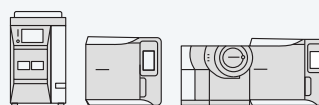
スタンドアロンシステム

- 装置台数、利用者が少ない
- スタンドアロンでデータインテグリティ対応を強化したい

快適な操作環境

統一感のあるソフトウェアで共通の使用感

LabSolutionsは装置にかかわらず、分析、解析、レポート作成などの操作性が統一されています。そのため、装置に依存せず操作方法を容易に習得することができ、ラーニングコストを低減できます。



どの装置でも



装置稼働状況を一目で確認

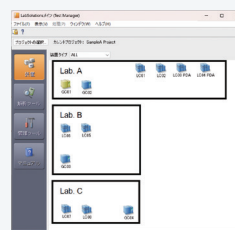
装置稼働モニターでは、接続している装置の使用状況や各装置の分析終了予定時間を確認できます。さらに、LabSolutions CSではネットワークに接続するすべての装置の稼働状況を確認できます。複数のLC、GCなどを同時に稼働させている場合も

使用状況が一目で分かるため、装置の空き状況に合わせた分析作業のスケジュール管理に役立ちます。また、装置アイコンを分析機器室での配置に合わせるなど、自由にレイアウトすることもできます。

テーブル表示: 装置の稼働状況を一目で確認

装置名	タイプ	分析実行	ステータス	使用者	使用プロジェクト
GC01	GC	キュー登録可	分析中	Operator A	SampleA Project
GC02	GC	全操作可	未接続	-	-
GC03	GC	全操作可	未接続	-	-
GC04	GC	全操作可	未接続	-	-
LC01	LC	全操作可	分析中	Test Manag...	SampleA Project
LC02	LC	全操作可	準備完了	Test Manag...	SampleA Project
LC03 PDA	LC	全操作可	未接続	-	-
LC04 PDA	LC	全操作可	未接続	-	-

アイコン表示: ラボのレイアウトに合わせた配置に

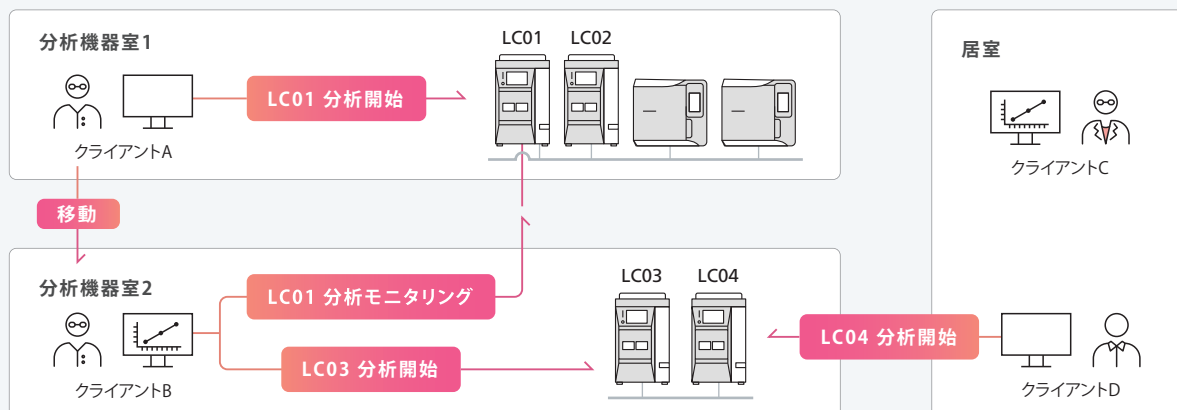


分析PC以外からでも制御・解析可能

スタンドアロンの場合、装置と接続しているPCは分析を実行しているユーザーに占有され、他のユーザーはデータ閲覧や再解析ができません。LabSolutions CSでは、セキュリティを維持しながらラボや居室と場所を問わず、自由に装置やデータにアクセスできます。例えば、分析開始前は、分析機器室にあるクライア

ントPCで分析条件の設定・分析を行い、分析開始後は、居室のクライアントPCから運転状況の確認・装置制御、データ解析ができます。分析の進捗状況、装置制御、レポート作成などの分析業務の作業効率を高めることができます。

※分析、解析操作はLC、GC、LCMS、GCMSのみ対応しています。



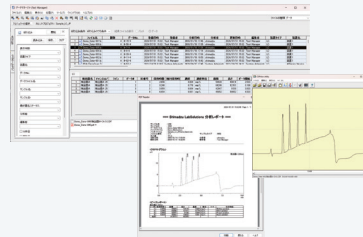
CS LabSolutions CSで提供する機能

DB LabSolutions DBで提供する機能

膨大な量のデータも素早く検索

CS **DB**

分析で得られたデータはすべてLabSolutionsのデータベースで管理され、データマネージャから試験結果だけでなく、紐づけられたファイルの閲覧が可能です。LabSolutions CSは、サーバーでデータをまとめて管理しているため、どこからでもデータを閲覧することができます。また、分析スケジュールで得たデータを一括して探せるなど充実した検索機能で目的のデータを素早く検索することができます。



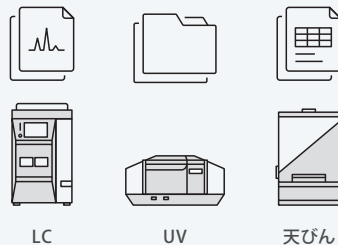
あらゆる装置のデータを1つのレポートに

CS **DB**

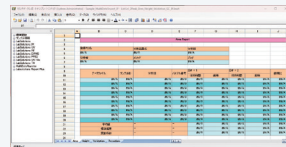
マルチデータレポートを使用することで、さまざまな目的に応じたスプレッドシート形式のレポートが作成できます。分析結果とあらかじめ用意したテンプレートとを選択するだけで、定量計算やグラフを含むレポートの作成が可能です。そのため、実験ノートや

表計算ソフトウェアなどへの手動での転記が不要となり、ヒューマンエラーを抑制し、データの改ざんや差し替えも防止できます。あらゆる装置の分析結果を組み合わせたレポートを、3ステップで簡単に作成でき、レポート作成をより効率化します。

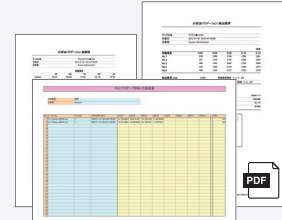
STEP 01 分析結果と



STEP 02 テンプレートを選ぶと



STEP 03 レポート完成



データ・レポートの確認・承認はすべてソフトウェアで完結

CS **DB**

分析データはLabSolutionsデータベースで一元管理され、データマネージャからレポートを閲覧し、お客様のワークフローに合わせてデータファイルの電子承認を行います。また、PDFファイルで出力された試験結果レポートの任意の箇所に、レポート内

容を確認した記録を残すことができます。このように、データ・レポートの確認・承認を1つのソフトウェアで行うことができ、電子化、ペーパーレスの運用を実現します。



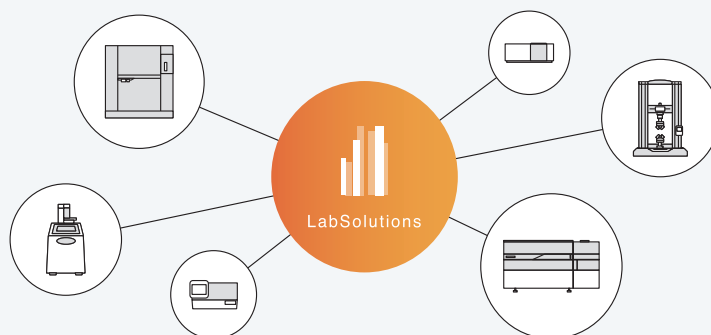
多様な運用への対応

さまざまな分析装置を統合管理

CS

LabSolutions CSでは、クロマト系の装置以外のデータや操作ログを含め、ユーザーアカウント情報やシステムのセキュリティ情報もLabSolutionsデータベースで一括管理できます。さらに、マルチデータ登録オプションをご利用いただくことで、さまざまな分析装置の生データやPDFレポートなどをLabSolutionsデータベースに自動で取り込むことができ、セキュアなデータの管理をサポートします。

※ 対応する装置や分析機器の詳細はお問い合わせください。



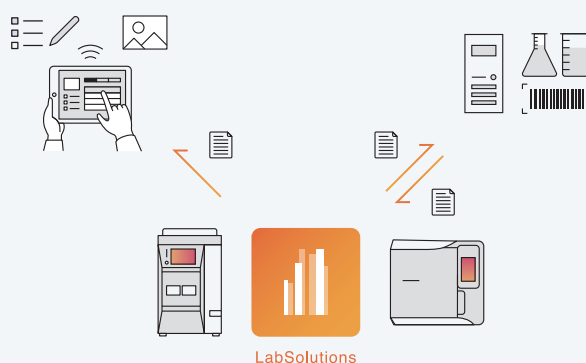
上位システムともシームレスに連携

CS

DB

分析ラボは自動化・デジタル化が推進され、電子ラボノート（ELN）やラボ情報管理システム（LIMS）の導入が増加しています。LabSolutionsで取得したデータはさまざまな形式で出力することができ、上位システムであるLIMSなどとシームレスに連携できます。

※ 上位システムとの連携は追加ライセンスにより使用可能です。詳細はお問い合わせください。



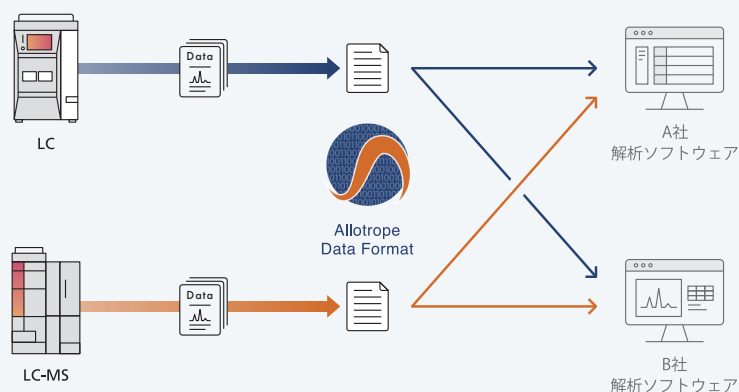
共通データフォーマットの出力にも柔軟に対応

CS

DB

近年は、メーカーやソフトウェアごとに異なるデータフォーマットに依存しない共通化の試みも活発です。LabSolutionsでは、全世界の製薬企業・バイオ企業・分析機器メーカーやソフトウェア企業からなる国際コンソーシアム Allotrope Foundation の定めるデータ形式への出力にも対応しており、メーカーやソフトウェアに依存しないデータの利活用が実現できます。

※ Allotropeデータ形式への変換は追加ライセンスにより使用可能です。詳細はお問い合わせください。

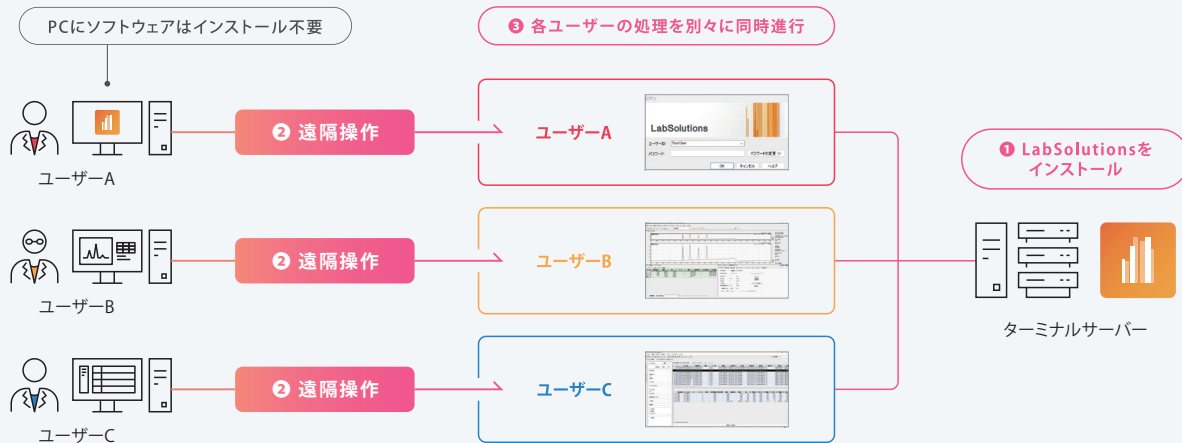


ソフトウェアのインストールなしでデータやレポートを確認

CS

LabSolutions CSはターミナルサービスに対応しており、ターミナルクライアントPCにはLabSolutionsソフトウェアをインストールせずに、データやレポートを確認できます。さらに、LC, GC, LC-MS, GC-MSについては分析操作やデータの解析、レポート

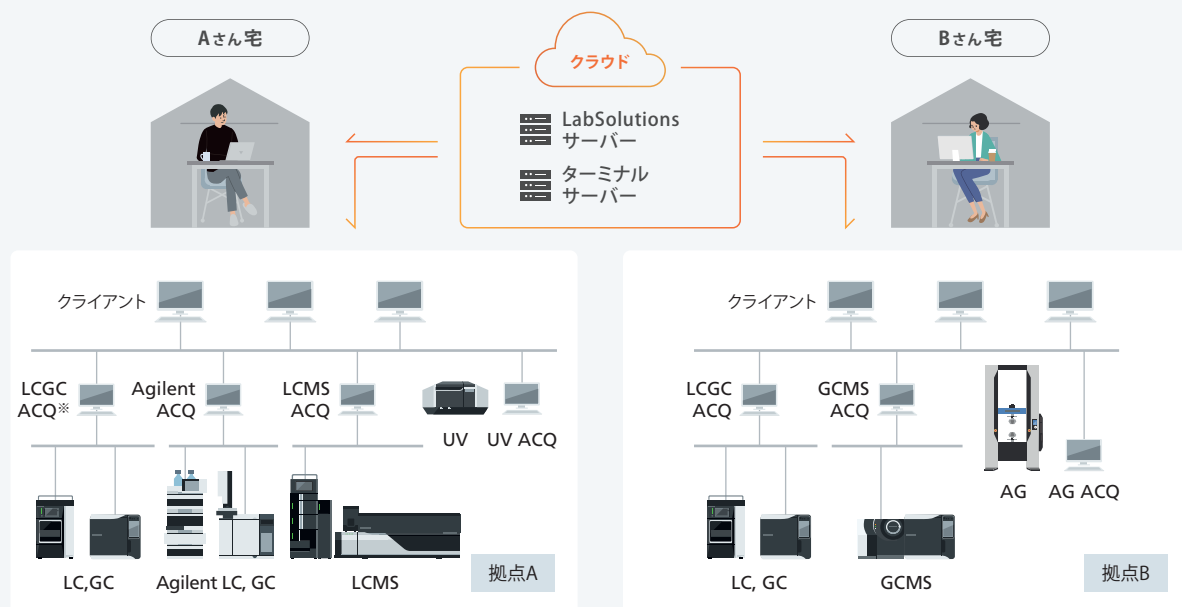
の作成がそれぞれのターミナルクライアントPCから実行できます。LabSolutionsソフトウェアはターミナルサーバーのみにインストールするため、ソフトウェアのアップデート作業や構成管理の手間を大幅に削減できます。



クラウド・リモート環境に対応 拠点を越えたネットワークを構築

CS

クラウド環境にLabSolutionsサーバーおよびターミナルサーバーを構築し、各拠点とクラウド環境をセキュアなネットワークで接続することで、場所を問わず、拠点を越えたネットワークを構築することができます。また、ターミナルサーバーを構築することで、ネットワークを介し自宅や居室などの分析ラボ外の個別のPCからもデータの閲覧やレポートの確認、装置状態や分析ステータスの確認ができます。※クラウド・サービス・ベンダーとはお客様がご契約の上、クラウドのインフラ環境をご用意ください。



※ACQ: アクイジションコントローラPC。分析装置を制御するためのPCです。

安心・安全のシステム・データ管理

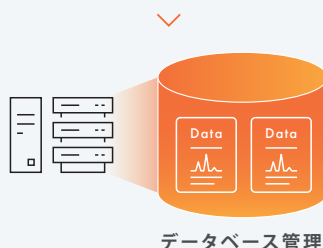
データベース管理によるミスの防止

CS

DB

データベースを使い、分析データをセキュアに管理することができます。データベースで分析データの履歴を管理することで、分析データの上書きや削除といったミスを防ぐことができます。また、分析データを再解析した場合、分析データは上書きされず、再解析データは別のデータ（版）として保存され、分析データと紐づけされます。そのため、過去のデータの確認も簡単に行うことができます。

データベースに保存することで、
削除・上書き禁止、変更時の履歴管理が可能



ファイルの履歴

	ファイル名	登録日時	版数
1	Demo_Data-005.lcd	2024/07/31 15:32	4
2	└Demo_Data-005.lcd	2024/07/31 15:30	3
3	└└Demo_Data-005.lcd	2024/07/31 15:26	2
4	└└└Demo_Data-005.lcd	2017/03/31 14:37	1



島津LC

分析
版数:1再解析
版数:2再解析
版数:3

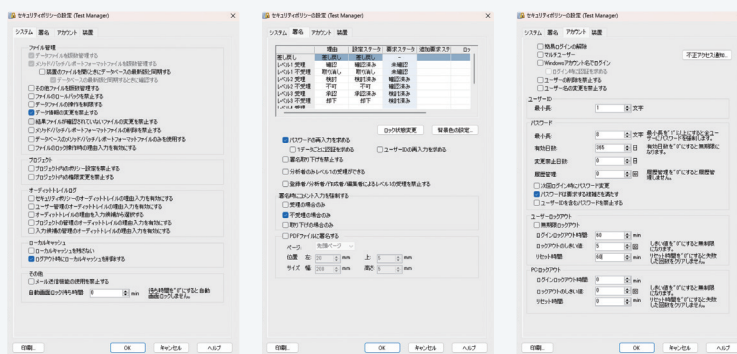
堅牢なセキュリティ

CS

DB

システムのセキュリティを強化する多くのポリシーを提供しています。例えば、電子署名のワークフローやパスワードの最小長、有効期限などのパスワードポリシー、データインテグリティを確保するためのオーディットトレイルの設定など、運用に合わせて詳細にカスタマイズができます。

さらに、データインテグリティに求められる基本的な項目を、自動的にまとめて設定することもできます。

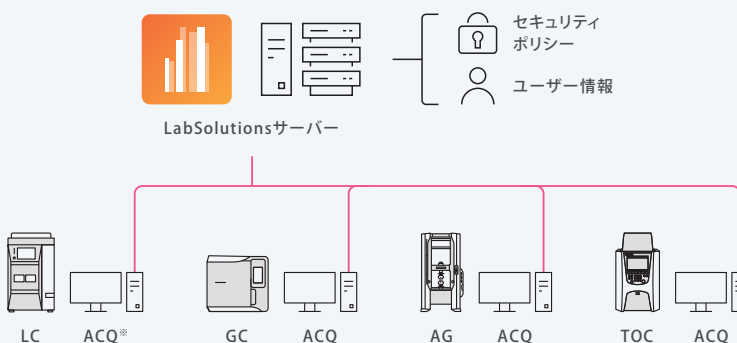


セキュリティポリシー

データだけでなくユーザー情報やシステム情報もサーバーで一括管理

CS

LabSolutions CSでは、サーバーでユーザー情報やシステム情報を一括管理しているため、PCごとのユーザー管理が不要になり、管理者の手間を軽減します。また、システムバックアップのスケジュールを設定し、適切にデータベースを自動でバックアップすることで、万が一のハードディスクの故障や災害に対して、ディザスタリーカバリプランの一つとして活用できます。



※ACQ：アキュイジションコントローラPC。分析装置を制御するためのPCです。

プロジェクトごとに関連情報を管理

CS DB

業務やシステムの運用に合わせて、プロジェクトという単位で装置・ユーザー・セキュリティポリシーやデータ、データ解析の設定・管理を行うことができます。これにより、適切な担当者が適切な情報のみにアクセスができ、データの検索や管理作業をスムーズに行うことができます。



サーバー障害発生時にも最大限データを保護

CS

一般的なシステムでは、ネットワーク障害やサーバーがダウンすると、取得中のデータの消失や分析業務の停止につながります。LabSolutions CSでは万が一サーバーに障害が発生しても、アプリケーションコントローラPCが分析を継続し、お客様の貴重な

データやサンプルロストを防止します。また、サーバー復旧後に分析データはLabSolutionsサーバーに自動的に保存され、すみやかに分析業務を再開でき、ダウンタイムを低減します。

いつ・誰が・何を、をシステムが自動的に記録

CS DB

分析や解析でパラメータを変更するたびに、システムが自動で記録します。パラメータを変更した理由も入力することができ、詳細な記録を残すことが可能です。



分析ワークフロー・ラボの最適化

分析ワークフローを強力にアシスト

CS

DB

LabSolutionsでは、分析操作だけでなく、その前後のワークフローまで効率化します。

分析前にはスタートアップの設定をすることで、装置のコンディショニングをスケジュールで適切に行い、ユーザーがラボに到着後すぐに分析を実行できます。分析後にはシャットダウンの設定をすることで自動的に装置を安全に停止状態にできるため、分析終了を待つ必要がなく、移動相やキャリアガスの使用量を節

減できます。さらに、試し打ち分析の結果から、目的の化合物の保持時間が特定の時間になるように流量を自動で調整[※]することもできます。手動での分析条件を変更することなく、変更記録も自動でログに残るため、自動で効率的な分析とミスやデータの改ざん防止を両立します。このように、LabSolutionsの分析機能を活用することで、分析前後を含めた全体のスケジュールを最適化し、より高度な業務への専念度を高めることができます。



※ 流量の自動調整機能は一部のLCのみ対応しております。詳細についてはお問い合わせください。

優れたデータ解析で定性・定量の信頼性を向上

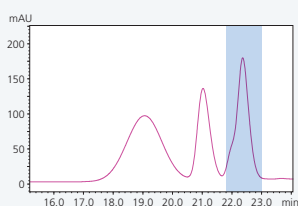
CS

DB

LabSolutionsは、機種特有の優れたデータ解析機能を多数有します。

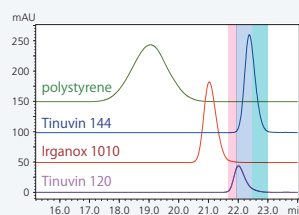
LC (PDA検出器) とLabSolutionsの組み合わせでは、カラムでの完全分離や単純な波形処置では解決できないピークに対し、

MCR-ALS (Multivariate Curve Resolution Alternating Least Squares) 法をベースとした独自アルゴリズム i-PDeA II を用いることで、未分離のピークの定性や定量、さらには隠れた不純物、微量成分の分析もできます。



単一ピーク要素にデコンボリューション

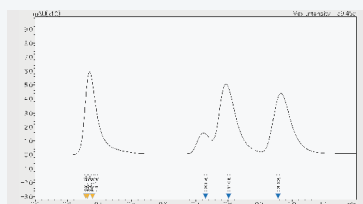
i-PDeA II



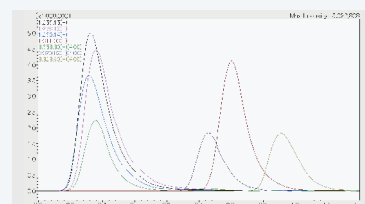
i-PDeA IIのクロマトグラム

LC-MSとLabSolutionsの組み合わせでは、質量分析計で得られた化合物の質量情報とLC検出器のクロマトグラムを自動的に合わせるMass-it機能[※]を活用することで、LC検出器のクロマトグラムにおける化合物同定の信頼性と一覧性が向上します。

UVクロマトグラム (吸収波長254nm)



マスククロマトグラム



Mass-it機能でUVクロマトグラムの情報を補完、化合物同定や不純物、共溶出の確認が可能

このように、島津装置とLabSolutionsの組み合わせで、優れたデータ解析機能を活用でき、定性・定量操作の信頼性を向上します。

※ Mass-it機能の対応装置など、詳細についてはお問い合わせください。

レポートセットでデータの信頼性向上と業務効率化を両立

CS DB

レポートセットは、一連の分析（バッチ分析）の分析情報と分析結果・条件、さらに分析作業の開始から終了までのすべての操作ログをひとつのPDFファイル（レポートセット）としてまとめることができる、LabSolutions 独自の機能です。レポートセットを作成することで一連の分析結果が紐づけられ、差し替えや改

ざんを防止し、分析に関する情報・操作ログ・結果を1つのレポート内でレビューでき、信頼性を向上します。分析後は1つのレポートセットPDFファイルのみを確認・電子承認することで、関連するデータファイルも電子承認することができ、より効率的でシンプルな各担当者の承認フローを実現します。

STEP 01

分析条件設定

試験担当
主任者

STEP 02

分析実行



オペレータ

STEP 03

レポートセットの作成

試験担当
主任者

リンク



ログのレビュー記録もソフトウェアで管理、ペーパーレスの運用を実現

CS DB

近年は電子記録に対して不正な行為や疑義がないことを保証するため、ログのレビューが要求されています。レポートセットでは、分析データと関連する情報や一連のログを紐づけて電子的に管理できる点に加えて、レビューすべきログの項目をあらかじめ設

定することで、レビューに必要なログを自動で抽出でき、厳格化する規制対応に効率的に対応できます。さらに、分析結果やログの確認記録の保存、電子署名にも対応しており、ペーパーレスの運用が可能です。

ログの確認の効率的なワークフロー

レポートセットの作成

膨大なログレポートから



ログの抽出

ログ抽出条件にしたがって

- ・分析の中止
- ・ファイルの更新
- ・分析の停止
- ・ファイルの登録
- ・エラー
- ・データ解析

抽出ログレポートの作成

確認すべきログを自動抽出!



抽出ログレポートを確認

確認記録も紐づけて保存



ログ抽出のメリット

レビュー観点の統一

- ⌚ ログ調査の時間短縮
- ⚠ ログの見落とし防止

データと
確認記録を紐づけ

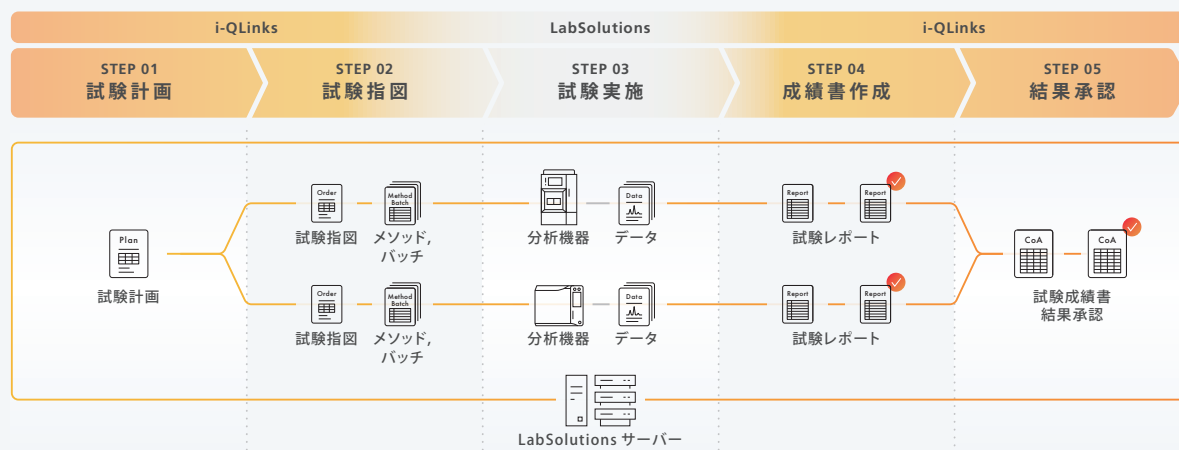
効率化を支援する強力なオプションソフトウェア群

LabSolutions i-QLinks™

ワークフローの効率化

試験計画や試験指図の作成、LCやGCなどの分析装置の試験結果の取り込み、取り込まれた試験結果からの試験レポートの自動作成、品質試験の進捗状況の管理等、分析ラボの品質試験業務を統合的に管理できるWebシステムです。

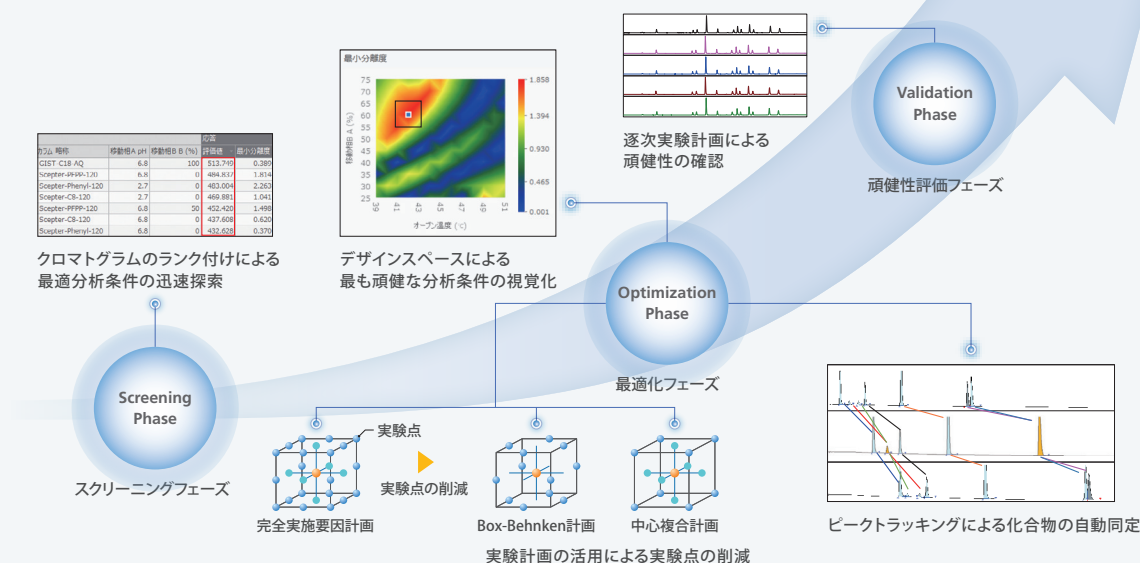
LabSolutions CSとシームレスに連携し、試験業務の信頼性を確保するとともに作業効率を飛躍的に向上させることができます。



LabSolutions MD

メソッド開発の効率化

LabSolutions MDは、開発の経緯や根拠を明確にして分析法を評価・検証する手法“Analytical Quality by Design (AQbD)”に基づき、実験計画法によるデータ収集からデザインスペースによる視覚化までの一連の分析法開発フローを効率化し、熟練者でなくても最適な分析法の開発を可能にします。



Peakintelligence™

波形処理の効率化

Peakintelligence は、独自開発した AI アルゴリズムを搭載した波形処理オプションソフトウェアです。熟練作業者が行った波形処理に対して、AI 学習手法である Deep Learning を用いているため、クロマトグラムのピーク検出を AI がアシストして、熟練者と同等レベルの解析を実現できます。多成分を対象とした複雑な試料の分析では、サンプル中に主成分と不純物の大小さまざ

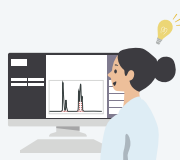
まなピークが混在することが多く、パラメータの検討や手動での波形処理に時間を要していました。波形処理のノウハウを学習した AI アルゴリズムで、ユーザーによるパラメータの設定なしに自動で波形処理が行えます。手動での波形処理の修正が必要となる複雑な分析では、データ解析にかかる時間が約 4 分の 1 となります。



パラメータ設定からの解放
人による解析結果の差をなくす

90%

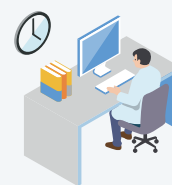
熟練分析者と AI 処理との
データ一致度



信頼のアルゴリズム
AI 技術による高い解析信頼性

1/4

従来法と比較した
作業時間



劇的な作業効率化
分析者の働き方を変える

LabSolutions Insight™

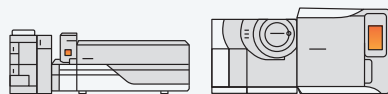
定量処理の効率化

LabSolutions Insight は、多検体データの解析をより簡便に、効率的行い、研究・調査の効率を飛躍的に向上させる GC-MS(/MS)、LC-MS(/MS) 用ソフトウェアです。高品質な質量分析データを日夜大量に得ることができる一方で、データの解析には膨大な時間を費やしており、分析の生産性を高めるには解析にかかる負担を軽減することが重要です。

LabSolutions Insight では、多検体のデータを並べて一度に確認し、しきい値を設定することで注目すべきデータを一目で判別できます。定量解析を効率化し、トータルの解析時間を大幅に短縮することが可能です。さらに、化合物同定ワークフローや AI によるピーク検出、環境規制への対応などオプションも豊富で、多くの業界に合わせてご利用いただけます。



検体



LC-MS(/MS) および GC-MS(/MS)

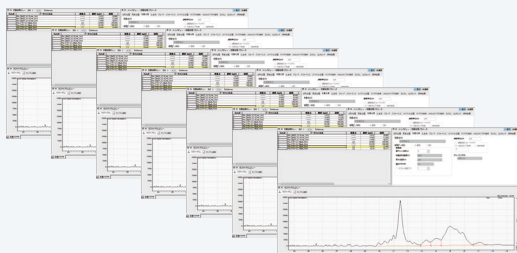


分析データ



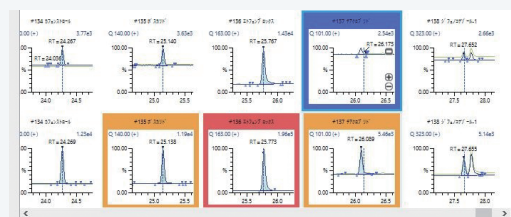
レポート

従来の解析



大量のデータの一つずつ開いて確認
画面を切り替え、全てのデータの確認が必要

LabSolutions Insightでの解析



▼下限 ▼上限
警告域 注意域 注意域 警告域
大量のデータを並べて一度に確認 注目すべきデータは一目で判別!



LabSolutions、LCMS、GCMS、PPSQ、i-QLinks、PeakintelligenceおよびLabSolutions Insightは、株式会社島津製作所またはその関係会社の日本およびその他の国における商標です。
MicrosoftおよびAzureは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Google Cloud PlatformおよびGCP は、Google LLC の商標です。

本文書に記載されている会社名、製品名、サービスマークおよびロゴは、各社の商標および登録商標です。
なお、本文中では「TM」、「®」を明記していない場合があります。
本製品は、医薬品医療機器法に基づく医療機器として承認・認証等を受けておりません。
治療診断目的およびその手続き上での使用はできません。
トラブル解消のため補修用部品・消耗品は純正部品をご採用ください。
外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

株式会社 島津製作所

分析計測事業部

604-8511 京都市中京区西ノ京桑原町1

製品情報



価格お問合せ



東京支社 (官公庁担当) (03) 3219-5631 (大学担当) (03) 3219-5616 (会社担当) (03) 3219-5622	つくば支店 (官公庁・大学担当) (029) 851-8511 (会社担当) (029) 851-8515	名古屋支店 (官公庁・大学担当) (052) 565-7521 (会社担当) (052) 565-7531	広島支店 (082) 236-9652
関西支社 (06) 4797-7230	北関東支店 (官公庁・大学担当) (048) 646-0095 (会社担当) (048) 646-0081	京都支店 (官公庁・大学担当) (075) 823-1604 (会社担当) (075) 823-1603	九州支店 (官公庁・大学担当) (092) 283-3332 (会社担当) (092) 283-3334
札幌支店 (011) 700-6605	横浜支店 (官公庁・大学担当) (045) 311-4106 (会社担当) (045) 311-4615	神戸支店 (078) 331-9665	
東北支店 (022) 221-6231	静岡支店 (054) 285-0124	岡山営業所 (086) 221-2511	
郡山営業所 (024) 939-3790		四国支店 (087) 823-6623	
島津コールセンター ☎ 0120-131691 (操作・分析に関する相談窓口) IP電話等: (075) 813-1691			